

科目名 産業経営学特論 (2単位)

担当者氏名 田中俊次、野村比加留

◆学習・教育目標

グローバリゼーション下における地域産業の現状と課題をテーマに、従来の地域経済論を踏まえて地域産業の構造と展開の可能性を理論的に考察し、実証分析することによって、その全体像を把握することを到達目標とする。オホーツク地域の企業活動と環境保全の両立の観点を重視し、地域産業を中核としたエコシステムマネジメントや観光マネジメントを学ぶ。地方自治体の「平成の大合併」にともなって行政単位が広域化し、地方制度改革が進められているなかで、企業が立地する地域の行財政問題、民間ボランティアやNPOのあり方など、地域産業経営の今日的課題について幅広く学ぶ。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

グローバリゼーション	内発的發展	地場産業	地域行財政
地域資源	環境マネジメント	観光マネジメント	市民企業

◆授業の進行等について (単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テ ー マ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-8回	グローバリゼーション下の地域産業経営 (担当 田中俊次)	①グローバリゼーションと比較優位 ②地域の比較優位性 ③内発的發展の課題 ④社会協同の資産分析 ⑤地場産業と地域 ⑥地域産業連関分析 ⑦産業クラスターの概要 ⑧地域の行財政問題	グローバリゼーション下の地域産業経営について。比較優位性、内発的發展、産業連関分析等、多面的に検討を加える。
9-15回	地域産業のマネジメントとビジネス (担当 野村比加留)	①地域資源調査 ②環境マネジメント ③地域産業の形態 ④観光マネジメント ⑤マイクロビジネス (市民企業) ⑥スモールオフィス、ホームオフィス ⑦総括	地域産業のマネジメントについて。環境、観光、市民事業などを対象に学ぶ

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所 (発行年)

適宜文献を紹介し、資料を提示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所 (発行年)

講義の際に指示する。

◆評価の方法 (レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

テーマ毎の報告とレポート等で評価する。

◆その他受講上の注意事項

---



---



---